

受付印	家事 審判 申立書 事件名(慰謝料) 調停
収入印紙 円	この欄に収入印紙1, 200円分をはる。 印紙 (はった印紙に押印しないでください。)
予納郵便切手 円	

準口頭	関連事件番号 平成 年(家)第 号
-----	-------------------

東京 家庭裁判所 御中 平成 〇 年 〇 月 〇 日	申立人(又は法定代理人など)の署名押印又は記名押印	乙川 春子 (印)
----------------------------------	---------------------------	------------------

添付書類	申立人の戸籍謄本 1 通 相手方の戸籍謄本 1 通 ※このほかの資料の提出をお願いすることがあります。
------	--

申 立 人	本籍	〇〇 都道 〇〇市〇〇町〇番地 (本籍の記載は省略しても結構です。) 府県
	住所	〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇 東京都〇〇区 × × × 〇丁目〇番〇号 電話 〇〇〇 (〇〇〇) 〇〇〇〇 〇〇アパート〇号 (方)
	連絡先	〒 - 電話 () (注: 住所で確実に連絡できるときは記入しないでください。)
	フリガナ氏名	オツカワ ハルコ 大正 昭和 〇 年 〇 月 〇 日生 乙川 春子 平成
	職業	会社員
※ 相 手 方	本籍	〇〇 都道 〇〇市〇〇町〇番地 (本籍の記載は省略しても結構です。) 府県
	住所	〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇 東京都〇〇区 × × × 〇丁目〇番〇号 電話 〇〇〇 (〇〇〇) 〇〇〇〇 〇〇マンション〇〇〇号 (方)
	連絡先	〒 - 電話 () (注: 住所で確実に連絡できるときは記入しないでください。)
	フリガナ氏名	コウノ イチロウ 大正 昭和 〇 年 〇 月 〇 日生 甲野 一郎 平成
	職業	会社員

(注) 太枠の中だけ記入してください。 ※の部分には、申立人、相手方、法定代理人、事件本人又は利害関係人の区別を記入してください。

申 立 て の 趣 旨

相手方は申立人に対し、慰謝料として相当額を支払うとの調停を求めます。

申 立 て の 実 情

1 申立人と相手方は、平成〇年〇月〇日婚姻しました。

2 相手方は、平成〇年〇月ころから、人員削減で仕事がきつくなり残業せざるを得ないようになったと言っては、帰宅が毎日のように深夜に及ぶようになりました。しかし、毎月の給料で残業代が増えていないことを不審に思い問いただしたところ、実は、相手方は退社後に毎日のようにパチンコや飲み屋に通っていることが分かりました。

3 そこで、申立人は相手方に対し、円満な家庭生活を営めるように反省を求めようと何度か話し合いを試みたのですが、相手方は依然として態度を改めず、さらには申立人を怒鳴りつけたり殴るなどの暴力を振るい、生活費も満足に入れなくなりましたので、申立人は相手方への愛情を失い、平成〇年〇月〇日、慰謝料を決めずに協議離婚しました。

4 しかし、これは相手方の一方的な理由により離婚せざるを得なくなったものですので、慰謝料を請求するためこの申立てをします。

(注) 太枠の中だけ記入してください。